

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

鳥取北ロータリークラブ

2020
2021

ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリーのテーマ

● 会長……宮崎 正彦 ● 副会長……松本 啓介 ● 幹事……森下 泰年
● 会計……笹野 眞紀 ● SAA……水野 治郎 ● 活動記録担当リーダー……堀 いづみ

Rotary 

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日 12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立: 昭和36年2月23日 ■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

2020年7月7日(火) 第2869回
◆ ロータリーソング ◆ 新役員就任挨拶
君が代・奉仕の理想 ※例会終了後、
◆ 献立 和食 定例理事会「例会場」
◆ 委員会事項 誕生日御祝

2020年7月14日(火) 四つのテスト 第2870回
◆ ロータリーソング ◆ 新旧役員歓送迎会
我等の生業 18:00~
◆ 献立
パーティー料理

前回の例会

2020年6月23日(火)

会長挨拶

会長挨拶も最後です。会長最後の仕事として6月20日ニューオータニで行われた、鳥取西ロータリークラブ創立40周年の記念式典に松本幹事と出席してきました。詳細は幹事から報告させていただきます。最後に私が一番気になっている事を申し上げます。引き継ぎ事項として聴いてください。それは会員増強についてです。

会員増強は、新規会員の勧誘と現会員の退会防止の両面があります。特に会員の退会は、在籍中の活動経験、知識、人間関係を一気に失う、大きな損失です。どのクラブ活動でも退会は避けて通れません。問題はその対処方法です。退会要因は、(1)高齢化要因(2)身

体的要因(3)経済的要因(4)人間関係(5)活動が面白くない=馴染めない(6)友達、仲間が出来ない(7)例会への出席が悪くなる等に集約されます。(1)~(3)は、ある程度容認せざるを得ませんが、(4)~(7)は、潜在的退会予備軍であります。大切な事は、潜伏期間に早く気づき、適切なフォローアップをすることです。その第一歩は、例会の出席状況が悪くなることです。この段階で先ず、入会スポンサーが声を掛け、該当者の心の声を聴くことが最も必要です。その他会員も声を掛け、共に行動を呼び掛けることも肝要です。現会員が、積極的に人間関係を構築して頂きたい。私の最後のお願いです。

1年間お付き合い頂き、感謝申し上げます。有難うございました。

幹事報告

1. 到着文書
 - ・国際ロータリーより、バーチャル国際大会と2020年度台北国際大会のご案内
 - ・日本事務局事務所のご案内
 - ・ザロータリアン誌7月号
 - ・なぎなた大会中止について
2. 例会変更・メーキャップ情報 なし
3. その他連絡事項
 - ・鳥取西 RC の創立40周年式典報告
 - ・引き継ぎ書の提出をお願いします。(現在4名)
 - ・年度が変わりますのでボックスを空にして、名札は事務局へ返却ください。
 - ・次週6/30は休会です。
 - ・6/24(水)事務局は休みます。

山田雅文さん、山本潤一さんの退会挨拶があり、会長より記念品が手渡されました。

委員会報告

◎出席率報告

6月23日 会員48名中 欠席11名 77.08%

メーキャップ

6/16 IDM 小林弘尚さん 千金周一さん
入江容子さん 米田由起枝さん

6/18 IDM 田村博信さん 堀いづみさん
霜村哲男さん 足立日出男さん 梅田清志さん
6/19 IDM 宮崎正彦さん 松本啓介さん
森下泰年さん 水野治郎さん 笹野眞紀さん

*スマイル報告(本日34,000円 累計446,801円)
小林弘尚さん 今年度、会員の皆様に大変お世話になりました。そしてコロナ後の次年度の活動に期待しています。

松本啓介さん とうとう、小林会長年度の最後の例会となりました。コロナの影響で休会もありましたが、今年度の役員の皆様と事務局の山根さんの支えにより無事終えることが出来て良かったです。山田雅文様、山本潤一様、退会は残念ですが、永い間鳥取北 RC のために尽力して頂き、有難うございました。

山田雅文さん 皆様、いつかどこかでお会いすることがあるかも…。その時は宜しくお願ひ致します。

山本潤一さん お世話になりました。

入江容子さん 1年間、皆様のご協力により無事会計の役目を終えることが出来ました。有難うございました。道上正規さん 小林会長、松本幹事、1年間本当にご苦労様でした。振り返るとコロナの年になると思います。有難うございました。

福田 収さん 皆様のおかげで1年間クラブ運営委員会を務めることが出来ました。有難うございました。

笹野眞紀さん 小林会長、松本幹事、役員の皆様1年間お世話になりました。宮崎さん、松本さん、森下さん、水野さん、先週火曜日はお世話になりました。

森下泰年さん 先週金曜日、次年度役員のIDMで3ヶ月ぶりに弥生町に出かけました。やっぱり外飲みはいいですね。議論も盛り上がりました。これからは夜の経済再生にも貢献したいと思います。

田中英剛さん 小林会長はじめ、今年度の役員の皆様お疲れ様でした。

水野治郎さん 出席率向上にご協力頂き、誠に有難うございました。

植田哲朗さん 6月25日で69才になります。この1年、手術、入院と人生初を2回経験しました。これでリフレッシュしましたので、RC活動ライフを楽しみたいと思います。

山根京子さん 小林会長、松本幹事1年間大変お世話になりました。我が家の近くの飲食店が2店舗閉店になります。コロナの影響は大変です。

*2大御祝(本日6,000円 累計142,000円)

本家勇子さん 斎藤 敦さん 入会記念日御祝

植田哲朗さん 誕生日御祝

「役員・委員長・担当リーダー挨拶」

白岩裕己 職業奉仕担当リーダー

活動計画では、①「四つのテスト」の唱和②職業奉仕賞表彰式③職場訪問④職業奉仕についての卓話を実施する予定でしたが、③と④が実施出来なかった事を反省しお詫び致します。①「四つのテスト」は、毎月1回全員で唱和し、どんな職業であっても世の中の為になり奉仕に繋がる、言わばロータリー活動の原点と意識し唱和しました。②職業奉仕賞は、職業奉仕月間の1月に開催し、山根金属(株)で勤続年数50年以上の石黒一幸さん、(有)堀鍍金工業所で若手ホープの湖山涼さんを表彰しました。

新型コロナウイルスの影響で活動出来ない期間が、ロータリー活動を考える良い機会になったので、来期はより多くの地域奉仕活動に貢献出来るよう頑張っています。

前田清吉 社会・環境奉仕リーダー

活動計画では、①山陰ジオパーク一斉清掃(年2回)、②湖山池の一斉清掃、③里山整備事業への参加、④物故会員の法要例会の計5回の事業でしたが、そのうち①(夏のみ、春は中止)③④の3回だけ実施することが出来ました。参加頂きました会員の皆様に感謝致します。ただ屋外の事業への参加率が低く、体力的な問題もありますので、若い方の積極的な参加を切望します。

田中英剛 青少年奉仕担当リーダー

勤労学生は、鳥取緑風高校の岡本澤さん・浜野智稀さん・山本紗耶加さんの3名を表彰させて頂きました。皆さん意識が高く、学業と仕事を両立させながら学生生活を送られました。今後目標を持って社会に旅立ち、大きく成長して頂けたらと思います。ローターアクトは、本年度開始時には休会の要請もあった状態の中で新会員も入り、継続出来る事となりました。ただ、アクトの活動に慣れていない方ばかりで、今後も手助けしていく必要があります。その為にも定期的な例会の開催と行事の参加が必要ですが、3月に参加予定していた行事や例会も、新型コロナウイルスの関係で延期や中止となりました。会員の皆様には、次年度も継続出来る様ご協力をお願いします。

千金周一 SAA

松原さん、堀さん、梅田さんと私の4人でSAAを務めました。特に新人の梅田さんは、忙しい時間を割い

て積極的に活動して頂いた事に感謝しております。本年度は、小林会長の前向きな姿勢に後押しされ、新しい事にチャレンジする事が出来ました。食事開始時間を12時20分に変更し、12時半に点鐘、40分から本例会に入るという新しいスタイルでの例会運営を行ってみました。また、スムーズな例会運営が行われる様に、12時過ぎから会長、幹事、親睦担当、事務局に集まって頂き、当日の例会内容や進行に関する打ち合わせを毎回行いました。その他、食事メニューに関しても、モナークさんのご協力のもと、井メニューを新しく導入致しました。より良い例会の為に色々チャレンジ出来た、良い1年であったと自負しています。1年間ご協力有難うございました。

入江容子 会計

本年度は会員50名で予算組しましたが、会員数が下回り心配でした。当初に計画した事業は、ほぼ予定通り実施されましたが、3月からの新型コロナの影響で、残念ながら例会が2か月以上中止となったため、その間の食事代を返金し、次年度の会費に充当する事としました。これは鳥取北RCだけの特別な対応です。また次年度も、会員の皆様には会費納入の期限厳守をお願い致します。副会計の米田さん、事務局の山根さんには大変お世話になりました。

松本啓介 幹事

幹事になる前の準備期間中に、役員・委員長、担当リーダー等を選任し、1年間の行事を決める中でロータリーの全体像が少し分かってきました。本年度は、クラブの活性化のために前例の見直しと親睦を深めることにし、ガバナー公式訪問の際には、会長、副会長、幹事だけでなく、他の役員、委員長、担当リーダーにも出席してもらい意見交換しました。高知北RCとの交流会には多数の家族に参加してもらい、高知北の会員や家族との交流を深めることが出来ました。しかし、コロナの影響で3月から休会が続き、それこそ前例がない事態となりましたが、小林会長の強い思いで例会を再開することが出来、多くの会員の出席がありました。今後のクラブの活性化に繋がるものと思っています。今日で例会の準備も終わりだと思えば、少しのんびり出来そうです。1年間有難うございました。

小林弘尚 会長

歴史と伝統ある北RCの第59代会長を務めさせて頂きましたが、後半、新型コロナの影響により全く状況が変わりました。今は満足感より中途半端な欲求不満の気持ちです。

就任時の重点目標は「クラブの現状認識と組織強化及び活性化」でした。この目標達成のためには、会員増強が最大のポイントです。今年度末、会員最低50名が目標でしたが、その実現は諸事情により難しくなり非常に残念です。会員増強は当クラブの根源的課題ですので、次期会長にもその趣旨を引き継ぎたいと思っています。

今年度の最大の成果は、家族会員同行で高知北RCを訪問出来た事でした。車中では家族会員の親睦が図れ、クラブ活動への理解が深まり有意義でした。また、ロータリー財団事業の「里山整備事業」は、東部森林組合さんの協力でも今年も実施出来、大変有意義でした。この事業は引き続き継続すべきだと思います。多くの会員の参加を切望します。

中途半端な年度でしたが、その間陰で支えて頂きました松本幹事、事務局の山根さん、各委員長さん、大変お世話になりました。心より深謝申し上げます。

(担当 森下泰年)